

平成31年度 事業実績報告書

法人本部

対象期間 4月～3月

1 事業の実施状況

事業項目	実績
1 事業方針	<p>平成30年9月に発生した北海道胆振東部地震によって当法人の施設が使用不能となり、平成31年1月から福祉仮設住宅に移転した。限られた居住環境ではあるが、福祉仮設住宅においても入居者一人ひとりの尊厳を尊重し、個々の障がい特性や要介護度に応じた専門的支援を行う等、安心して安全な生活を送ることができるよう職員が一丸となってサービスの提供に努めた。</p> <p>また、利用者の新たな「居住場所」を確保するため、国・北海道・厚真町をはじめ多くの皆様からの支援を受け、施設の移転改築整備事業を推進中である。</p>
2 経営の基本	<p>福祉仮設住宅は、災害救助法により半壊以上の被災者でなければ入居できない等厳格な要件が附されており運営を大きく圧迫しているため、入居要件を満たす該当者の掘り起こしを行い、新規入居者の確保に努めるとともに、事務事業を全面的に見直し各種経費の大幅な節減を行った。</p>
3 福祉仮設住宅	<p>〔概要〕</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 完成年月日等 平成30年12月28日完成 同日引き渡し（北海道→厚真町→厚真福祉会）</li> <li>2 入居期間 2年間（災害救助法） 令和2年12月27日まで</li> <li>3 入居要件 (1) 胆振東部地震で災害を受けた者で、住家が全壊し居住する住家がない者。 (2) 住家が半壊であっても住宅として再利用できず、自らの住居に住家がない者。 (3) その他</li> <li>4 福祉仮設住宅の入居状況（令和2年3月31日 現在） 高齢者棟 定員 60名 入居者数 52名（うち入院3名） 障害者棟 定員 48名 入居者数 40名（うち入院2名） 合計 108名 92名（うち入院5名）</li> </ol>
4 移転改築 (災害復旧費国庫補助金の活用)	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 建設用地の確保について 厚真町に対して、町有地の提供（貸与）を要請し、令和元年11月15日に覚書を締結。 〔覚書〕令和元年12月1日から令和6年11月30日までの間無償貸与。 5年間の無償貸与期間終了後は有償譲渡とし、譲渡方法等については、改めて協議する。</li> <li>2 移転改築費用について 激甚災害法が適用され、補助対象経費（建設工事費）の5/6が国・道負担、1/6が法人負担となった。 ※ 補助対象外経費（設計監理委託料等）は法人負担である。</li> </ol>

事業項目	実績
5 旧施設及び土地の取り扱い	<p>(1) 災害復旧費国庫補助査定について</p> <p>① 令和元年9月26日、国に災害復旧費国庫補助協議書提出。</p> <p>② 令和元年10月10・11・15日に厚真町福祉センターにおいて、北海道厚生局及び北海道財務局による災害復旧費国庫補助査定を受けた。</p> <p>③ 令和元年10月26日災害復旧費国庫補助査定の確定額の連絡受理。</p> <p>(2) 厚真町の建設費補助について</p> <p>① 厚真町から建設費として3億円の補助を受けることとなった。</p> <p>② 厚真町と令和元年11月15日に覚書を締結。 〔覚書〕令和2年度 建設費補助2億円 令和3年度～7年度 建設費償還金補助2千万円×5か年</p> <p>※ 令和8年度以降の建設費償還金に対する補助については別途協議する。</p> <p>(3) 施設の移転改築に係る建設費借入金申込について</p> <p>① 令和元年11月27日、(独)福祉医療機構に対し、建設費借入金5.3億円申込みした。</p> <p>② 令和元年12月10日に(独)福祉医療機構から建設費借入金申込受理票を受理。</p> <p>3 移転改築工事の入札について 次のとおり一般競争入札を実施した。</p> <p>(1) 日 時 令和2年12月6日 午前11時</p> <p>(2) 場 所 厚真町青少年センター2階 研修室</p> <p>(3) 落札者 岩倉・盛興・丸博野沢 特定建設工事共同企業体</p> <p>(4) 落札金額 25億6,300万円(税込) 工事請負契約は、令和2年12月11日に締結。</p> <p>4 工事の進捗状況について(進捗率)</p> <p>(1) R元. 12月 外構工事(地盤改良、鋤取り) 0.2%</p> <p>(2) R2. 1月 杭工事 仮設工事(シートパイル打設) 他 2.3%</p> <p>2月 土工事(掘削) コンクリート工事(受水槽底盤打設) 防水工事(受水槽防水シート貼り付け) 6.0%</p> <p>3月 型枠工事(特養棟) 鉄筋工事(管理棟) コンクリート工事(障害棟) 11.8%</p> <p>(3) 中間検査について</p> <p>①検査日時 令和2年3月27日(金) 10時30分から12時00分まで</p> <p>②場 所 工事事務所</p> <p>③検査官 北海道胆振総合振興局保健環境部 社会福祉課地域福祉係長 若月 智司</p> <p>④検査内容 杭打ち工程等</p> <p>⑤結 果 指摘事項なし 次回9月実施予定</p> <p>1 旧施設は、厚真町の応急危険度判定調査で「全壊」と判定され、使用不可能となったため、厚真町が解体撤去した。</p> <p>(1) 実施主体 厚真町</p> <p>(2) 補助制度 災害等廃棄物処理事業費補助金(環境省所管)活用</p> <p>(3) 解体工事 令和2年3月23日 完了</p>

事業項目	実績
	<p>2 法人所有の土地を厚真町に寄贈した。</p> <p>旧施設所在地の土地は、施設周辺が地滑りを起こし道道側民家の土地に迫っていたため厚真町から施設解体撤去に伴う地盤工事の申し出があり、町の土地として工事を行うことで法人負担がないことから、土地の寄贈を要請された。</p> <p>法人としては、11月14日の理事会で厚真町への寄贈を決定した。</p> <p>面積17,126㎡</p> <p>令和元年11月15日 譲渡契約締結</p>

## 2 法人役員・評議員等の状況（令和2年3月31日現在）

役員任期：令和元年6月定時評議員会選任時(R元. 6. 11)～令和3年6月定時評議員会終結時

評議員任期：平成29年4月1日～令和3年6月定時評議員会終結時

評議員選任・解任委員任期：平成29年4月1日～令和3年6月定時評議員会終結時

定数：理事6名 監事2名 評議員7名 評議員選任・解任委員3名

現員：理事6名 監事2名 評議員7名 評議員選任・解任委員3名

### (1) 法人役員（理事・監事）

役職名	氏名	就任年月日	職業	推薦団体等	備考
理事長	岩筋 雅弘	平成21年11月12日	会社社長	学識経験者	
常務理事	三浦 康弘	令和元年6月11日	北海道厚真福祉会施設長	北海道厚真福祉会	
理事	阿部 清一	平成29年6月13日	町土地改良区職員	厚真町民生児童委員協議会	
理事	加藤 恒光	平成29年6月13日	ともいきの里センター長	厚真町社会福祉協議会	
理事	宮西 純子	平成29年6月13日	農業	とまこまい広域農業協同組合	
理事	山口 清光	平成29年6月13日	無職	身体障害者福祉協会厚真支部	
監事	金子 洋巳	令和元年6月11日	会社員	学識経験者	
監事	中田 元次	平成29年6月13日	無職	学識経験者	

## (2) 評議員

役職名	氏名	就任年月日	職業	推薦団体等	備考
評議員	浅野 勝善	平成29年 4月 1日	農業	とまこまい広域農業協同組合	
評議員	加勢 敏和	平成27年 8月 1日	農業	厚真町社会福祉協議会	
評議員	久保 壹彦	平成27年 8月 1日	無職	本郷自治会	
評議員	小納谷誠司	平成27年 8月 1日	商店社長	厚真町商工会	
評議員	河村 忠治	平成31年 1月22日	農業	厚真町老人クラブ連合会	
評議員	寺坂 文秀	平成29年 4月 1日	会社社長	厚真福祉会家族会	
評議員	藤本 昭子	平成17年 8月 1日	無職	厚真町婦人団体協議会	

## (3) 評議員選任・解任委員

役職名	氏名	就任年月日	職業	選出区分	備考
委員	中田 元次	平成30年 3月13日	無職	監事	
委員	川口富士雄	平成29年 4月 1日	無職	外部委員	
委員	三浦 康弘	平成29年 4月 1日	豊厚園長	事務局員	R元. 6. 10 辞任
委員	小田 千秋	令和元年 6月11日	厚真リハビリ施設長	事務局員	

## (4) 特別顧問

役職名	氏名	就任年月日	職業	推薦団体等	備考
特別顧問	亀山 信夫	令和元年 6月12日	無職		元理事

## (5) 顧問

役職名	氏名	就任年月日	職業	推薦団体等	備考
顧問	河村美枝子	平成27年 8月 1日	農業		元理事
顧問	大西 武雄	平成29年 6月13日	無職		元理事
顧問	石山誠一郎	平成29年 6月13日	無職		元監事

## 3 理事会及び評議員会の開催状況

## (1) 理事会

区分	開催日	開催場所	総数	出席数	主 な 議 題
第1回	R元. 5. 21	福祉仮設住宅	6	4	H30事業実績報告、H30決算報告、監査報告、定時評議員会の招集、臨時評議員会の招集、厚真リハ等の移転改築にかかる土地の取得、厚真福祉会の基本財産の処分、厚真リハ施設長の選任
第2回	R元. 6. 11	福祉仮設住宅	6	6	理事長選任、常務理事選任、特別顧問選任、評議員選任・解任委員会委員選任
第3回	R元. 9. 24	福祉仮設住宅	6	6	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデイの移転改築にかかる経過報告、今後のスケジュール

区分	開催日	開催場所	総数	出席数	主 な 議 題
第4回	R元. 11. 14	福祉仮設住宅	6	5	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデいの移転改築にかかる施設整備事業計画、土地の寄贈、厚真町との覚書、資金計画、一般競争入札の公告、入札参加資格審査委員会の設置
第5回	R元. 11. 26	福祉仮設住宅	6	6	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデいの移転改築にかかる建設費借入金の変更及び変更に伴う資金収支
第6回	R元. 12. 6	福祉仮設住宅	6	6	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデいの移転改築にかかる入札結果、工事請負契約の締結
第7回	R2. 1. 30	福祉仮設住宅	6	5	H31事業報告、収支報告、理事長・常務理事の職務執行状況報告、監査報告
第8回	R2年3月 理事会決議の省略	—	6	全員 同意	H31事業報告、理事長・常務理事の職務執行状況報告、補正予算、R2事業計画、R2 資金収支予算

## (2) 評議員会

区分	開催日	開催場所	総数	出席数	主 な 議 題
定時	R元. 6. 11	福祉仮設住宅	7	6	H30事業実績報告、H30決算報告、監査報告、定時評議員会の招集、厚真福祉会の基本財産の処分、理事選任、監事選任
第1回 臨時会	R元. 9. 24	福祉仮設住宅	7	7	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデいの移転改築にかかる経過報告、今後のスケジュール
第2回 臨時会	R元. 11. 14	福祉仮設住宅	7	6	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデいの移転改築にかかる施設整備事業計画、土地の寄贈、厚真町との覚書、資金計画、一般競争入札の公告、入札参加資格審査委員会の設置
第3回 臨時会	R元. 12. 6	福祉仮設住宅	7	6	厚真リハビリ・豊厚園・あつまデいの移転改築工事にかかる入札結果、工事請負契約の締結
第4回 臨時会	R2. 1. 30	福祉仮設住宅	7	7	H31事業報告、収支報告、理事長・常務理事の職務執行状況報告、監査報告
第5回 臨時会	中 止	—	7	資料 送付	H31事業報告、理事長・常務理事の職務執行状況報告、補正予算、R2事業計画、R2 資金収支予算

## 4 監事等による監査実施状況

### (1) 監事

区分	監 査 月 日	監査対象期間	主 な 監 査 実 施 内 容	改 善 ・ 意 見
第1回	R元. 5. 15	平成30年度事業・会計全般	H30事業報告・各会計資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録、利用者の金銭等管理	適切
第2回	R元. 7. 31	平成31年度第1・四半期	H31事業運営・各会計経理・資産管理	適切
第3回	R元. 1. 24	平成31年度第2・3四半期	H31事業運営・各会計経理・資産管理、利用者の金銭等管理	適切

## (2) 公認会計士

区分	監査月日	監査対象期間	主な監査実施内容	改善・意見
第1回	R元. 5. 14	平成30年度会計全般	H30各会計資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表・財産目録	適切
第2回	R2. 1. 16	平成31年度上半期会計全般	H31上半期各会計資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表	適切

## (3) 北海道胆振総合振興局

監査月日	監査対象期間	主な監査実施内容	改善・意見
R元. 10. 24	—	障害福祉事業者集団指導	—
R元. 10. 24	—	介護保険施設集団指導	—

## 5 幹部職員の人事異動

発令年月日	氏名	発令内容	旧職名	備考
R元. 5. 31	坂田 広	退職	厚真リハビリセンター副施設長	
R元. 6. 1	小田 千秋	厚真リハビリセンター副施設長		
R元. 6. 11	亀山 信夫	退職	厚真リハビリセンター施設長	
R元. 6. 11	小田 千秋	厚真リハビリセンター施設長	厚真リハビリセンター副施設長	
R元. 3. 31	大神田裕幸	退職	厚南デイサービスセンター長	

# 平成31年度 事業実績報告書

施設名 厚真リハビリセンター

対象期間 平成31年4月～令和2年3月

事業項目	実績																												
<p><b>事業方針</b>            法人の経営理念に則り利用者を支援します。            近年、障害福祉サービス利用者の高齢化、重度化が進む中でも地域移行が求められている中で、厚真リハビリセンター利用者が入居した福祉仮設住宅（厚真地区）は町内中心部に近く役場をはじめとして公共機関や商店、食堂等の社会資源を活用することで利用者の自立を支援します。            震災後に利用者の避難先で得た勤務経験を活用して良質な福祉サービスの提供に努めます。</p> <p><b>重点目標</b></p> <p>1 個別支援計画（ケアプラン）の作成、サービスの提供について</p> <p>2 福祉仮設住宅での生活（サービス）について</p> <p>① 生活支援について</p> <p>② 食事について</p>	<p>法人の経営理念に則り、利用者・家族の意向に沿った個別支援計画を作成し、地域社会資源活動等の自立支援をはじめ、充実した福祉サービスを提供に努めた。</p> <p>また、利用者やその家族に信頼され、安全で安心した生活を送ることができるよう職員一人ひとりが高い倫理観を持ち、質の高い福祉サービスの提供に努めた。</p> <p>利用者の自己選択と自己決定を尊重し、個人の尊厳に配慮した良質かつ安心・安全なサービスを提供するために、利用者本人の希望に沿った計画を作成し、充実したサービスの提供に努めた。</p> <p><b>【個別支援計画・栄養ケア計画・機能訓練実施計画、策定会議実績】</b>            4月～3月 計79名</p> <table border="1" data-bbox="564 1249 1465 1332"> <tr> <td>開催月</td> <td>4月</td> <td>5月</td> <td>6月</td> <td>7月</td> <td>8月</td> <td>9月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>0名</td> <td>0名</td> <td>8名</td> <td>8名</td> <td>7名</td> <td>9名</td> </tr> </table> <table border="1" data-bbox="564 1373 1465 1456"> <tr> <td>開催月</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>7名</td> <td>9名</td> <td>8名</td> <td>8名</td> <td>7名</td> <td>8名</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・福祉仮設住宅での新規入居者（利用者）の受け入れはなかった。（退所者4名）</li> <li>・利用者が社会資源を活用するための外出の機会を企画し実施した。</li> <li>・声掛け、傾聴することで生活に対する不安の軽減に努めた。</li> <li>・楽しく快適に、そして有意義に過ごして頂くために、レクリエーション活動や創作活動の充実を努めた。</li> <li>・相談支援事業所と連携し必要な情報提供に努めた。</li> <li>・利用者個々が健康に過ごしていただく為に栄養ケア計画を作成した。</li> <li>・嗜好調査を実施し、利用者の意見、希望等をメニューに反映し提供した。</li> <li>・季節に合ったメニューや旬の素材を使った食事を提供した。</li> <li>・夏（7月）は焼き肉、冬（2月）は温かい鍋料理を提供した。</li> <li>・利用者に食事や栄養に対し興味や知識を持ってもらうように季節行事のメニューと由来等を記入したポスターやチラシを作成し掲示を行った。（3回）</li> </ul>	開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	人数	0名	0名	8名	8名	7名	9名	開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	人数	7名	9名	8名	8名	7名	8名
開催月	4月	5月	6月	7月	8月	9月																							
人数	0名	0名	8名	8名	7名	9名																							
開催月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																							
人数	7名	9名	8名	8名	7名	8名																							

<p>③ 機能訓練について</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の心身の状況に合わせた個別機能訓練計画を作成し、身体機能の維持と日常生活動作の拡大に努めた。</li> <li>・訓練士がサービス管理責任者、医師、看護師、栄養士、生活支援員と連携して利用者や家族の希望と実際の生活に則した訓練の実施に努めた。</li> </ul>
<p>3 健康管理について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 定期健康診断を11月、3月に実施。</li> <li>② 早期発見の為に、日々の健康状態の把握、医療面に係る精神的支援や定期検査（採尿、採血）の実施。 長期臥床による身体機能低下（特に循環障害や褥創等）の予防のため、離床支援に努めた。</li> <li>③ 肺炎の予防を考慮した口腔ケアと低栄養、脱水等に対する支援（摂食ケア）を実施した。</li> <li>④ 感染症の予防の為に、施設内の衛生管理に努めた。</li> </ol>
<p>4 協力病院・その他の医療機関との連携について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 利用者の急変等により協力医療機関への受診、入院や医師の往診時における迅速かつ適切な情報提供に努めた。 ・あつまクリニック（月2回）医療相談 ・札幌慈啓会病院（毎月回診、診療日3日）</li> <li>② 厚真リハビリセンターへの利用希望者との相談や受け入れのための医療的ケアについて調整を行った。</li> </ol>
<p>5 社会生活上の便宜の提供、地域との交流について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 厚真町の公共施設、食堂、商店などを活用した。</li> <li>② 田舎祭り見学、文化祭出店、見学を実施した。</li> <li>③ 地域巡り、ドライブ、買物等を実施した。 ・4月～1月 15回実施 延べ44名</li> </ol>
<p>6 権利擁護・虐待防止について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 法人の権利擁護・虐待防止委員会と連携して利用者の権利を擁護し、その尊厳を保ち虐待防止に努めた。 ・虐待防止セルフチェックの実施 11月 31名</li> <li>② 職員倫理規程に基づき職員一人ひとりが高い倫理観を持ち、利用者やその家族の方々に信頼される環境づくりと利用者の秘密保持に努めた。</li> <li>③ 事業所が実施する自己評価を2月に実施した。</li> </ol>
<p>7 事故防止について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 事故報告書やヒヤリハットを活用して、フィードバックしながら転倒、服薬等の事故の未然防止に努めた。</li> <li>② 一人ひとりの状況を常に把握し、全員参加型のリスクマネジメント体制を構築し、事故防止対策に努めた。</li> <li>③ 事故、ヒヤリハットの都度に検証し再発防止に努めた。</li> </ol>
<p>8 苦情解決及び相談について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 利用者や家族からの要望、意見、苦情等に迅速、かつ適切に対応している。（苦情件数 0件）</li> </ol>
<p>9 サービス自己評価について</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 提供する福祉サービスの質の一層の向上を図るため、サービス自己評価を実施した。（2月） サービスの自己評価を行い、改善点については、迅速かつ適切に修正し、サービスへの反映に努めた。</li> </ol>

10 職員研修について

・福祉専門職としての資質向上及びサービスの質の向上を図る為、計画的に職員研修を行った。

① 【内部研修】 4月～3月 計 262名

実施月日	研修名	人数
4/3～4/10	新人職員研修	5名
5/20	介護職員に求められる医療知識について	17名
	緊急時の対応について	
	不参加者小テスト実施	17名
7/31～8/20	移乗介助について・事故防止について	18名
	不参加者小テスト実施	15名
8/21～9/5	権利擁護・虐待防止について	17名
	不参加者課題実施	16名
9/25～10/10	インフルエンザ、ノロウイルスについて	14名
11/1	利用者向け感染症対策研修（全利用者 41名）	
11/7～11/21	正しい排泄ケア・コストについて講座	25名
11/25～11/28	服薬に関する研修	25名
12/25～1/10	事故予防事例演習	13名
	不参加者課題実施	18名
1/29～2/10	接遇マナー、アンガーマネジメントについて	18名
	不参加者小テスト実施	13名
2/9	利用者向け権利擁護研修（全利用者 39名） 1名入院	
3/26～3/31	新人研修、個別支援計画について	17名
	不参加者小テスト実施	14名

② 【外部研修】 4月～3月 計 13名

実施月日	研修名	人数
7/18～7/19	三法人連絡協議会	2名
7/22	社会福祉経営セミナー	1名
8/27～8/28	第43回全国身体障害者施設協議会研究大会	5名
11/14	介護職員喀痰吸引等指導者研修	1名
11/28～11/29	令和元年度身体障害者福祉施設職員研修会	1名
12/3～12/4	サービス管理責任者基礎研修	1名
2/7	苫小牧保健所研修	1名
2/20～2/21	サービス管理責任者向け研修	1名

11 防災対策について

・緊急時の対応を適切に行うため、防災計画に則り、法人内各事業所や関係機関と連携しながら防災訓練等を実施した。

事業項目	実績・今後の予定等																								
<p>○事業方針 特別養護老人ホーム豊厚園は、北海道厚真福祉会の経営理念に基づき、福祉仮設住宅の入居者（以下「入居者」という）及びご家族の皆様へ安心、安全なサービスを提供するため、サービスの内容を常に点検し、安定した最良のサービスが提供できるよう取り組むと共に、入居者の多様なニーズに即したサービスが提供できるよう関係団体と連携を図ります。</p> <p>また、福祉仮設住宅が3棟のエリアに区分されていることから建物の機能を活かし、棟ごとに特色のあるサービスを提供します。</p> <p>重点目標 1) 被災者の入居支援</p> <p>2) 入居者個々の尊厳に配慮したサービス提供</p> <p>3) 安心、安全な生活環境の提供</p> <p>4) 自己決定権に配慮したサービス提供</p>	<p>福祉仮設住宅の入居者全員が穏やかで安心した生活を送ることができるよう職員一人一人が、真心のこもった肌理細かなサービスを提供した。</p> <p>また、福祉仮設住宅の機能を活かし、カラオケや手工芸等の趣味活動を実施するなど各棟で特色のある個別ケアサービスを提供した。</p> <p>北海道胆振東部地震で被災し入居を希望する方々を受け入れするため、厚真町をはじめ被災した町と連携を図り入居を支援した。</p> <p>【新規入所者実績】4月～3月 計11名</p> <table border="1" data-bbox="582 1131 1484 1281"> <tr> <td>4月</td><td>2名</td><td>5月</td><td>0名</td><td>6月</td><td>0名</td></tr> <tr> <td>7月</td><td>1名</td><td>8月</td><td>1名</td><td>9月</td><td>1名</td></tr> <tr> <td>10月</td><td>2名</td><td>11月</td><td>0名</td><td>12月</td><td>1名</td></tr> <tr> <td>1月</td><td>0名</td><td>2月</td><td>3名</td><td>3月</td><td>0名</td></tr> </table> <p>① サービス計画書に基づき、介護（身体介護、余暇活動等）・看護（健康管理、救急時対応等）・栄養管理（嗜好調査、治療食提供等）・訓練（個別、集団訓練の実施等）・相談（入居者及び家族からの仮設住宅での生活に関する相談等）による入居者個々の状態に応じた各種サービスを提供した。</p> <p>② 自分で決定することが可能な入居者に対しては、要望が実現できるよう支援した。</p> <p>また、意思決定が困難な入居者には、家族の意向を反映したサービスの提供に取り組んだ。</p> <p>① 入居者の心身状態の情報を共有するため、日中勤務者と夜間勤務者が情報を的確に引き継ぐとともに、介護・看護・相談・訓練日誌等の各記録を整備し、安心・安全な生活環境の提供と維持に取り組んだ。</p> <p>② 事故予防対策については、事故やヒヤリハットの発生時に原因を十分に究明した対策を検討するとともに、全職員に周知徹底し再発防止に取り組んだ。また、これまでの防止策を検証し、入居者の状態に最も適切な支援が提供できるよう取り組んだ。</p> <p>各種サービス提供に係る意思確認</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理栄養士が入居者から随時聞き取りするほか申し出により食事形</li> </ul>	4月	2名	5月	0名	6月	0名	7月	1名	8月	1名	9月	1名	10月	2名	11月	0名	12月	1名	1月	0名	2月	3名	3月	0名
4月	2名	5月	0名	6月	0名																				
7月	1名	8月	1名	9月	1名																				
10月	2名	11月	0名	12月	1名																				
1月	0名	2月	3名	3月	0名																				

5) サービス計画書の立案・実践の取り組み

態や代替食を変更した。また、行事食や選択性献立の希望を聴取し入居者の個々の希望が反映されるよう取り組んだ。

- ・ 福祉仮設住宅への演芸関係者の慰問や町内等で実施される田舎祭り、文化祭等の行事を案内し、希望者が参加できるよう取り組んだ。

サービス担当者会議を開催し結果を基にサービス計画書を作成し、より良いサービス提供に取り組んだ。

【サービス担当者会議実績】 4月～3月 計68件

開催月	件数	開催月	件数	開催月	件数
4月	8件	5月	16件	6月	8件
7月	3件	8月	5件	9月	7件
10月	4件	11月	5件	12月	4件
1月	2件	2月	5件	3月	1件

6) 職員の知識・技術向上に向けた計画的な取り組み

職員の知識と技術の向上を図るため研修会に参加した。

【外部研修】 4月～3月 計13件 延べ13名

実施月日	研修名	人数
5/20	施設長研修会及び臨時総会	1
7/10	特定処遇改善加算への対応説明会	1
8/21	北海道社会福祉大会	1
9/11	高齢者施設等の感染予防対策研修会	1
9/17・10/29 10/30・12/3 12/4・1/21 1/23	北海道介護支援専門員更新研修	1
10/20	災害時の福祉機器対処方法研修会	1
11/5	経費老人ホーム・ケアハウス研修会	1
11/13	正しい爪の切り方	1
11/14	介護職員喀痰吸引等指導者研修	1
12/7	北海道栄養士会苫小牧支部 冬季研修会	1
12/10	法人役員・施設長専門研修	1
2/7	給食施設調理栄養運営管理者研修会	1
2/17	社会福祉法人経営セミナー	1

【内部研修】 4月～3月 計10件 延べ276名

実施月日	研修名	人数
4/9	北海道胆振東部地震を体験して	27
5/15	排泄ケア研修	5
6/17	食中毒予防研修	30
6/19・20	救急対応について	35
7/31・8/1	事故防止（リスクマネジメント・危険予知）	29
10/27・29	褥瘡研修会	30
10/27・29	感染症対策研修	30
11/26・28	介護保険ソフト研修会	30
12/3・5	虐待防止・身体拘束について	30
2/19・20	認知症研修	30

7) 認知症ケアの実践

認知症を抱える入居者に対して「肌理細かで真心のこもった介護」を行うため、福祉仮設住宅の機能を活かし棟ごとで小グループ体制によるサービスを提供した。

<p>8) 権利擁護・虐待防止の取り組み</p>	<p>虐待セルフチェック調査を実施し、利用者の安心・安全なサービス提供に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職員個々の虐待に関するセルフチェック調査 (調査2回実施 令和元年11月33名、令和2年3月35名)</li> </ul>
<p>9) 相談・苦情対策</p>	<p>相談しやすい環境を整え、苦情の申し出に対して速やかに対応できるように取り組んだ。(4月～3月 苦情件数0件)</p>
<p>10) サービス自己評価の実施</p>	<p>良質なサービスを継続して提供するために総合的なサービス自己評価を実施した。 (サービス自己評価 令和2年3月実施)</p>
<p>11) 防災対策への取り組み</p>	<p>防災意識の向上を目的に災害に関する基礎知識の習得や防災対策全般の意識向上に取り組んだ。</p>

平成31年度 事業実績状況調べ

施設名 あつまデイサービスセンター

対象期間 4月～3月

事業項目	実績																																		
<p>○事業方針</p> <p>認知症高齢者や重度の要介護者等の住み慣れた地域での在宅生活を継続するためのサービスを提供し、予防の意味合いを含めて社会参加促進や利用者に合わせた機能訓練等による生活機能向上といった観点からサービスの充実を図ります。</p> <p>重点目標</p> <p>1 通所介護、第1号通所事業の提供</p> <p>・ケアプラン会議の毎月開催</p> <p>(経過状況及び評価検討の実施)</p> <p>・サービス担当者会議等において必要な情報の収集と提供</p>	<p>北海道胆振東部地震によってあつまデイサービスセンターが被災し、施設・設備が使用不能となったため平成30年9月から令和元年5月まで厚南デイサービスの施設を利用し運営していた。</p> <p>そうした中、厚真町から場所を提供され運営を要請されたので、令和元年6月5日から『いきいきサポートサロン』（町の施設）で営業開始した。</p> <p>施設は健常者向けの建物のため高齢者用の設備等は限られているものの既存の設備等で、最大限可能なサービスの提供に努めた。</p> <p>営業日 月・水・金 週3回</p> <p>時間 10時00分～15時30分</p> <p>利用者数 8名（1日あたり）</p> <p>登録者 11名</p> <p>・ケアプラン会議の開催</p> <p>利用者が在宅生活を安心して送ることができるよう個々の介護予防等の計画を策定した。</p> <p>[開催状況]</p> <table border="1" data-bbox="470 1326 1236 1720"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>件数</th> <th>月</th> <th>件数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4</td> <td>14</td> <td>11</td> <td>10</td> <td rowspan="7">〔会議参加者数〕 4名（デイ職員）</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11</td> <td>12</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>9</td> <td>1</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>10</td> <td>2</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>10</td> <td>3</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>10</td> <td>合計</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>11</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>・サービス担当者会議等を開催し、利用者の自己選択と決定を尊重したサービス計画を作成し、計画に沿ったサービスを提供する外、利用者の情報提供に努めた。</p>	月	件数	月	件数	備考	4	14	11	10	〔会議参加者数〕 4名（デイ職員）	5	11	12	11	6	9	1	11	7	10	2	12	8	10	3	12	9	10	合計	131	10	11		
月	件数	月	件数	備考																															
4	14	11	10	〔会議参加者数〕 4名（デイ職員）																															
5	11	12	11																																
6	9	1	11																																
7	10	2	12																																
8	10	3	12																																
9	10	合計	131																																
10	11																																		

[開催状況]

月	計画作成数	月	計画作成数	備 考
4月	0名	11月	0名	〔会議参加者数〕 6名 (地域包括支援センター等職員)
5月	2名	12月	2名	
6月	1名	1月	0名	
7月	1名	2月	1名	
8月	3名	3月	1名	
9月	1名	合計	14名	
10月	2名			

(2) 機能訓練 ADLを維持向上への支援実施

- ・ 居宅サービス計画書や介護予防計画書に基づいて実施。
- ・ 関係機関と連携・相談し実施。

2 個別ケアへの取り組み

(1) 利用者個別理解

- ・ 利用者個々に関する情報共有会議を定期的で開催(職員間での情報共有)し、適切な援助を行います。

- ・ 利用者個別におけるコミュニケーション技法の統一化を図

利用者の日常生活動作(ADL)が維持され、安定した生活を送ることができるよう居宅サービス計画書や介護予防計画書に基づき訓練等を行い日常生活動作(ADL)が、低下しないよう取り組んだ。

また、利用者にとって最も望ましい訓練等について、地域包括支援センター等の関係機関と緊密な連携を図り対応した。

利用者個々の情報等を共有するために職員が定期的に会議を開催し、適切な援助の提供に取り組んだ。

利用者個々に情報を共有するために会議を定期的で開催(職員間での情報共有)し、適切に援助している。

定例会議 毎月1回 4月～3月

臨時会議 必要な都度

利用者が職員に心を開きやすく、何よりも安心して過ごせるよう利用者に対する職員のコミュニケーション方法を統一して、対応した。

ります。  
 ・認知症ケアに関する研修会の開催（施設内外研修会への参加）  
 します。

（２）アクティビティへの取り組み  
 ・計画書内容を基本として、個別、小集団活動内容の多様化を目標に活動機会を提供します。

（３）満足度調査

３ 感染症対策について  
 （１） 感染対策委員会の決定に基づき感染者情報の報告、感染予防対策、感染拡大防止策に努める。

職員個々が認知症ケアに対して、統一的な考えの下にチームケアを行うことが肝要であるため、施設内で認知症ケアに関する勉強会を開催した。

参加職員数 ４名

開催月 ４月 １回・７月 １回・１１月 １回

〔実施状況〕次のとおり実施した。

月	内 容
４	玉入れ・風船バレー・輪投げ・外出デー
５	缶釣り・ボーリング・風船バレー・花見ドライブ
６	塗り絵・脳トレゲーム・ドミノ倒し
７	トランプ等カードゲーム・出前デー
８	スカットボール・ゲーゴールゲーム・輪投げ・外出デー 地域巡り（町内）
９	地域巡り（町内）・おやつ作り・いきいきサポート交流会
１０	ストラックアウト・玉入れ・ピンポン缶・紅葉ドライブ
１１	ピンポン缶・ブロンゴ・輪投げ・外出デー・出前デー
１２	缶釣り・脳トレ・ボーリング・ゆず湯・忘年会
１	正月ゲーム・玉入れ・風船バレー
２	ピンポン缶・ブロンゴ・脳トレ・出前デー
３	手工芸・脳トレ・トランプ・カーリンコン・輪投げ

実施日 令和２年１月６日

対象者数 １２名（１名は、３／３に退所）

結果 満足１００％・やや満足０％・やや不満０％・不満０％

評価 利用者全員から満足の回答があったので、今後も利用者が飽きずに満足する内容を企画する。

毎月法人が開催する「感染症対策委員会」に出席し、北海道感染症情報センターが発表する道内の感染情報を共有するとともに町内や各事業所の発生状況の情報を収集した。

また、各事業で感染症が発生している場合は、委員会から提示される予防策を遵守する等、委員会と連携を図り感染予防に努めた。

<p>(2) 職場内外の研修等を通じて、感染症に対する知識、対応策等の理解を深め早期対応機能を高める。</p>	<p>デイサービスセンターは、家庭と直結しているため町内で発生するインフルエンザ等の感染症に直接影響を受ける危険性があることから、職員一人一人が慎重な行動を取り感染予防に努めた。</p>
<p>4 業務・ケアマニュアル検討会議の開催</p>	<p>利用者の日常生活動作（ADL）や身体状況の変化に応じて、必要な都度見直しし、対応した。</p> <p>毎月開催 4月～3月 12回</p> <p>参加者 あつまデイサービスセンター 職員4名</p>
<p>5 施設内外研修 平成31年度の研修計画に基づき研修会に参加し、サービスの質の向上を図る。</p>	<p>[研修参加状況]</p> <p>5月21日 認知症研修 4名</p> <p>8月21日 緊急時対応研修 4名</p> <p>11月13日 爪切の切り方研修 1名</p> <p>12月18日 感染症研修 4名</p>
<p>6 家族との連携 (1) 定期的な情報交換。</p> <p>(2) 家族懇談会の開催</p>	<p>情報交換ノート（連絡ノート）を通じて自宅、デイでの情報を共有し、家族との連携を図った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に利用者の心身状態について詳細に情報交換を行った。</li> <li>・独居利用者については、別居家族等に必要な情報を提供した。</li> </ul> <p>職員と家族との理解を深めるため家族懇談会を3月に開催予定したが、新型コロナウイルス感染防止のため中止。</p>
<p>7 関係機関との連携等について (1) 地域包括支援センター等との連携 ①地域ケア会議（月1回）へ参加し情報交換等に努める。</p>	<p>厚真町地域包括支援センターが主催する地域ケア会議の場で、町内に移住する高齢者をはじめ利用者の状況等について情報交換を行っている。</p> <p>地域ケア会議(月1回開催・厚真町地域包括支援センター主催)</p> <p>[参集範囲]</p> <p>厚真町健康推進グループ 主幹1名</p> <p>厚真町地域包括支援センター ケアマネージャー5名</p> <p>ほのぼのライフあつま 1名</p> <p>あつまクリニック 看護師2名 理学療法士 1名</p> <p>あつま居宅介護支援事業所 1名</p>

<p>②地域運営推進委員会（6か月1回）を開催する。</p> <p>8 地域交流 （1）地域行事への参加</p> <p>①利用者の希望に応じて、地域で開催される行事に参加する。</p> <p>②厚真町自立支援事業（いきいきさぼーと）との交流会を継続する。</p> <p>9 外出支援 利用者の意向に沿った外出支援を行う。</p>	<p>指定訪問介護事務所 1名 あつまデイサービスセンター 1名 厚南デイサービスセンター 1名 小規模多機能ホーム 本郷 1名</p> <p>〔開催状況〕 毎月開催 4月～3月 11回出席</p> <p>〔委員構成〕 利用者代表 1名・利用者家族代表 1名・地域代表 1名 厚真町職員 1名（計4名）</p> <p>開催状況 11月29日 ※3月25日の実施予定は、新型コロナウイルス感染防止の為、中止。</p> <p>普段外出機会が少ない利用者を地域の行事に参加することで、生活環境に刺激を与えるために実施した。</p> <table border="1" data-bbox="470 1086 1388 1232"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>場所</th> <th>参加者数</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9/18（水）</td> <td>ゆくり</td> <td>5名</td> <td rowspan="2">ゲーム・カラオケ・体操等</td> </tr> <tr> <td>9/20（金）</td> <td>ゆくり</td> <td>7名</td> </tr> </tbody> </table> <p>〔実施状況〕 利用者の意向に基づき独自で実施したほか、厚南デイサービスセンターと共同で実施した。</p> <table border="1" data-bbox="470 1612 1388 2051"> <thead> <tr> <th>実施日</th> <th>行事名</th> <th>場所</th> <th>参加数</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4/15</td> <td>外出デー</td> <td>苫小牧市</td> <td>1名</td> <td>苫小牧イオン</td> </tr> <tr> <td>5/9 10・14</td> <td>花見ドライブ</td> <td>苫小牧市</td> <td>延べ 4名</td> <td></td> </tr> <tr> <td>7/12</td> <td>外出デー</td> <td>恵庭市</td> <td>6名</td> <td>えこりん村</td> </tr> <tr> <td>8/16</td> <td>地域巡り</td> <td>厚真町内</td> <td>3名</td> <td rowspan="2">まちなかしゃべ ーる</td> </tr> <tr> <td>8/19</td> <td>地域巡り</td> <td>厚真町内</td> <td>4名</td> </tr> <tr> <td>8/23</td> <td>外出デー</td> <td>千歳市</td> <td>6名</td> <td>キッコーマン工場見学</td> </tr> </tbody> </table>	実施日	場所	参加者数	内容	9/18（水）	ゆくり	5名	ゲーム・カラオケ・体操等	9/20（金）	ゆくり	7名	実施日	行事名	場所	参加数	備考	4/15	外出デー	苫小牧市	1名	苫小牧イオン	5/9 10・14	花見ドライブ	苫小牧市	延べ 4名		7/12	外出デー	恵庭市	6名	えこりん村	8/16	地域巡り	厚真町内	3名	まちなかしゃべ ーる	8/19	地域巡り	厚真町内	4名	8/23	外出デー	千歳市	6名	キッコーマン工場見学
実施日	場所	参加者数	内容																																											
9/18（水）	ゆくり	5名	ゲーム・カラオケ・体操等																																											
9/20（金）	ゆくり	7名																																												
実施日	行事名	場所	参加数	備考																																										
4/15	外出デー	苫小牧市	1名	苫小牧イオン																																										
5/9 10・14	花見ドライブ	苫小牧市	延べ 4名																																											
7/12	外出デー	恵庭市	6名	えこりん村																																										
8/16	地域巡り	厚真町内	3名	まちなかしゃべ ーる																																										
8/19	地域巡り	厚真町内	4名																																											
8/23	外出デー	千歳市	6名	キッコーマン工場見学																																										

	9/9	地域巡り	厚真町内	4名	まちなかしゃべ ーる
	10/7・1 8	紅葉ドライブ	平取・むかわ	延べ 12名	
	11/15・ 20	外出デー	苫小牧市	延べ 7名	

事業項目	実績・今後の予定等																																	
<p>1 事業方針</p> <p>単身高齢者世帯や高齢者夫婦のみの世帯、認知症高齢者の増加が予想される中、介護が必要な状態になっても住み慣れた地域での在宅生活を継続するためのサービスを提供し、利用者が自分らしく生き生きとした生活が出来るように自立生活の助長・社会的孤立感の解消・認知症の進行防止・心身の機能の維持向上等の様々な援助を行った。</p> <p>2 重点目標</p> <p>1) 通所、第1号通所事業の提供</p> <p>① 通所介護計画及び第1号通所介護計画書作成、サービスの提供</p> <p>2) 個別ケアへの取り組み</p> <p>①利用者個別理解</p> <p>②個別・グループ活動への取り組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者ひとりひとりの意向や思いを汲み取り、デイサービスの利用によってより良い生活が出来るよう通所介護・第1号通所介護計画を作成し、個別ケアを実践していけるように努めた。</li> <li>・胆振東部地震で被災された方々が住み慣れた地域で在宅生活ができるよう援助した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の意向に沿った通所介護計画書及び第1号通所介護計画書を策定しサービスを提供した。</li> <li>・新規利用者の情報収集及びサービス担当者会議で情報収集と提供を行った。</li> </ul> <p>サービス担当者会議出席（計画作成数）</p> <table border="1" data-bbox="464 1552 1522 1749"> <tr> <td>4月</td><td>1件</td><td>8月</td><td>4件</td><td>12月</td><td>4件</td><td rowspan="4" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>5月</td><td>4件</td><td>9月</td><td>2件</td><td>1月</td><td>4件</td> </tr> <tr> <td>6月</td><td>5件</td><td>10月</td><td>3件</td><td>2月</td><td>5件</td> </tr> <tr> <td>7月</td><td>3件</td><td>11月</td><td>1件</td><td>3月</td><td>6件</td> </tr> <tr> <td colspan="6"></td> <td>合計</td><td>42件</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ミーティングや業務日誌・会議録にて情報の共有を図り、チームケアに取り組んだ</li> <li>・利用者のニーズを取り入れ利用者自身が自己選択・自己決定できる個別、グループ活動の充実に努めた。（花見ドライブ、買い物デー、納涼の集い、クリスマス作品</li> </ul>	4月	1件	8月	4件	12月	4件	/	5月	4件	9月	2件	1月	4件	6月	5件	10月	3件	2月	5件	7月	3件	11月	1件	3月	6件							合計	42件
4月	1件	8月	4件	12月	4件	/																												
5月	4件	9月	2件	1月	4件																													
6月	5件	10月	3件	2月	5件																													
7月	3件	11月	1件	3月	6件																													
						合計	42件																											

<p>③満足度調査の実施</p> <p>3) 健康管理について</p> <p>4) 事故防止対策について</p> <p>5) 感染症対策について</p> <p>6) 業務・ケアマニュアル検討会議の開催</p> <p>7) 施設内外研修</p> <p>8) 家族との連携</p> <p>9) 関係機関との連</p>	<p>作り等)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日：令和元年9月1日～9月15日（無記名調査）</li> <li>・対象者：57名中22名回答</li> <li>・結果：満足73%、やや満足12%、普通12%、やや不満3%、</li> <li>・評価：利用者の約40%の回答だったが、利用者が満足するゲーム・レクリエーション内容の企画や対応の必要がある。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通院、治療、処方薬状況、自宅環境などの情報収集に努めた。 利用毎のバイタルチェック及び体調の把握に努めた。 主治医、看護師への情報提供に努めた。</li> <li>・利用者に対し健康講座を実施 10月28日、29日、30日 インフルエンザ予防について</li> <li>・インフルエンザについて文書で利用者や家族に通知して予防対策に努めた。</li> <li>・感染症（主にノロウイルス）について対策方法を職員に周知させ利用者や家族にも文書で通知し予防対策に努めた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事故・ヒヤリハット発生時に検討会議をし、同じ事故の防止に努めた。</li> <li>・ヒヤリハット、事故について職場研修を実施した。</li> <li>・危険個所の安全点検を適宜実施した。</li> <li>・利用者ごとに身体状況の現状を評価し事故防止に努めた。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染症対策委員会で決定した感染予防対策を講じた。</li> <li>・感染時期の感染予防の強化（うがい、手洗いの徹底・マニュアルの確認）に努めた。</li> <li>・各種マニュアルの確認、見直しの職場研修を実施した。 4月1日</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・施設内外の研修に参加しサービスの質の向上に努めた。</li> <li>・月1回のデイ会議で業務の見直しを行った。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成31年度施設内外研修計画に沿って研修会に参加するなどサービス向上に努めた。 8月3日～11月23日 介護職員初任者研修 10月2日 老人福祉施設直接処遇職員研修</li> <li>・デイ会議後に施設内研修会（認知症について）を行った。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・送迎時に体調やデイでの状況等を口頭、手紙、連絡ノートにて情報提供を実施した。</li> <li>・独居利用者の家族への情報提供を実施した。</li> <li>・3月に家族との個別懇談会を開催した。 3月18日（3名）・19日（5名）参加</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担当ケアマネとの連携、サービス担当者会議に毎月出席した。</li> </ul>
--	---

<p>携等について</p> <p>10) 地域交流</p> <p>11) 苦情の状況</p> <p>12) 外出支援</p> <p>13) その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・毎月地域ケア会議に出席し情報交換をした。</li> <li>・運営推進会議を9月26日、3月26日に実施した。</li> <li>・毎月1回 厚真町青少年センターより移動図書の実施した。</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・厚真高校生徒職場体験学習 6月10日、11日 3年生 2名</li> <li>・上厚真小学校交流会 7月18日 1年生 15名</li> <li>・いきいきサポート利用者との交流会を実施した。 8月26日～30日実施。 計5回</li> <li>・厚南中学校福祉体験学習。 8月30日 3年生 4名</li> <li>・上厚真小学校 感謝の日出席 9月19日 利用者 3名参加</li> <li>・焼き芋の会でボランティア2名参加。 10月24日～26日</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・無し</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外食デー (苦小牧) 4月15日</li> <li>・花見ドライブ (苦小牧) 5月7, 8, 9日</li> <li>・外出デー (恵庭) 7月2, 8, 10日</li> <li>・外食デー (苦小牧) 9月12, 20, 28日</li> <li>・紅葉ドライブ (平取) 10月8, 9, 10日</li> </ul> <ul style="list-style-type: none"> <li>・火災想定による避難訓練と消火訓練を実施した。 6月19日</li> <li>・厚真消防団秋季合同模擬火災訓練 9月10日</li> <li>・消防署査察 12月3日 口頭にて火災時等消防確認するため、エラー音が鳴った際は防災監視の復旧ボタンを押すのではなく、音響停止ボタンを押すように指摘あり。</li> <li>・地震想定による避難訓練を実施した。 2月20日</li> </ul>
---	--

平成31年度 事業実績報告書

施設名 居宅介護支援

対象期間 4月～ 3月

事業項目	実績
<p>事業方針</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安心して在宅生活、最後までその人らしい生活の支援</li> <li>・利用者の自立支援及び家族の介護負担軽減</li> <li>・関係機関との連携、よりよいサービスの提供</li> </ul> <p>重点目標</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・居宅介護支援の充実</li> </ul> <p>・サービス事業所・他機関等との連携強化</p> <p>・研修会への出席</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住み慣れた地域での在宅生活継続と、その人らしい生活ができるよう本人の思いを重視した支援に努めた。</li> <li>・法令遵守、公平・適正なサービス提供による自立支援、介護負担軽減に努めた。</li> <li>・サービス事業所、他機関等との連携強化でより良いサービスの提供に努めた。</li> </ul> <p>(1) 居宅介護支援契約 担当上限35件、現在26件担当 (新規6件)</p> <p>(2) 居宅サービス計画の作成 新規、更新、変更時に作成</p> <p>(3) サービス提供のモニタリング 毎月実施</p> <p>(4) 介護保険給付管理および請求事務 毎月実施</p> <p>(5) 受託業務の実施 (認定調査・要支援認定者の受託)</p> <p style="padding-left: 40px;">認定調査 計19件 (月1、5件)</p> <p style="padding-left: 40px;">要支援者 計24件 (月2件)</p> <p>サービス事業所・・・ 新規、更新、変更時等にサービス担当者会議を開催し、適宜情報交換を行った。</p> <p>医療機関・・・ 入院中及び退院時のカンファレンス等に出席、医療機関を訪問し担当医と情報交換を行った。</p> <p>地域包括支援センター・新規利用、介護度変更時の引継ぎ他を行った。</p> <p>民生委員・・・ 独居、老夫婦世帯の状況等適宜連携した。</p> <p>・令和元年度北海道介護福祉士会日胆支部総会・第1回研修会 令和元年5月19日(日)</p>

- ・令和元年度北海道介護支援専門員協会第1回研修会  
令和元年5月25日(土)
- ・高齢者等の地域ケアを進める会 市民講演会  
令和元年6月1日(土)
- ・高齢者等の地域ケアを進める会 第47回例会  
令和元年8月24日(土)
- ・第70回苫小牧リハビリテーション研究会  
令和元年9月10日(火)
- ・北海道介護福祉士会四支部合同研修会  
令和元年9月28日(土)～29日(日)
- ・第30回北海道主任介護支援専門員フォローアップ研修会  
令和元年11月3日(日)
- ・高齢者等の地域ケアを進める会 三団体合同研修会  
令和元年11月12日(火)
- ・日本介護支援専門員協会 第1回北海道ブロック研究大会 in 道央  
令和元年11月16日(土)
- ・令和元年北海道高齢者虐待防止推進研修会  
令和元年11月25日(月)
- ・高齢者等の地域ケアを進める会 多職種連携研修会  
令和元年12月11日(水)
- ・胆振支部介護支援専門員研修会  
令和元年12月22日(日)
- ・第7回三団体合同研修会  
令和2年2月15日(土)
- ・医療と介護の連携研修会  
令和2年2月17日(月)